

ふるさと
令和4年度「手づくり郷土賞」（国土交通大臣表彰）

北陸地方整備局管内から2件選定されました！

全国から寄せられた35件の応募の中から、有識者による選定委員会により17件（一般部門16件、大賞部門1件※）が選定されました。
北陸地方整備局管内では、一般部門で2件が選定されました。

【北陸地方整備局管内の選定案件（一般部門）】

にいがた みずべ とやのがた じぞくかのう きょうど
新潟の水辺・鳥屋野潟の持続可能な郷土づくり <地域活動団体> にいがたけん にいがたし
(新潟県新潟市)
にいがたしみなみしょうこうしんこうかい
新潟市南商工振興会



にいがたカナル彩の様子



みなとまち新潟を伝える
水辺の利活用

<活動内容>

鳥屋野潟周辺のゴミ拾いの活動をきっかけに、昭和54年から活動を開始。「鳥屋野潟の自然環境を守っていききたい」「子供たちの笑顔と未来をつくりたい」という想いを掲げ、平成12年から「にいがたカナル彩」を開催。カナル彩では、水辺アクティビティなどにより、新潟の自然環境を五感で感じてもらう取組を実施。活動には、地元学生が参画するなど地域全体でコミュニケーションを図りながら、「持続可能な郷土づくり」を行っている。これにより、コロナ禍以前は、毎年5万人を超える参加者を集め、地域活性化への寄与とともに、新潟の魅力を次世代に繋げている。

ちいき たからの
地域のお宝「くびき野レールパーク」
くびきてつどう
～よみがえった頸城鉄道～

にいがたけん じょうえつし
<地域活動団体> (新潟県上越市)
とくていひえいりかつどうほうじん
特定非営利活動法人 くびきのお宝のこす会



山中から車両を搬出し復元



体験乗車会

<活動内容>

地域の歴史・文化遺産である、1971年に廃線となった「頸城鉄道」や豪農屋敷の「瀧本邸」の保存や施設を活用した地域興しを行うため、地元有志により平成14年より活動を開始。平成16年に会を発足。平成19年NPO法人を設立。頸城鉄道の機関庫跡地を利用して線路や保存車両の動態復元を行い、平成20年10月に「くびき野レールパーク」をオープン。定期的に無料の一般公開・乗車体験の実施や地元小学生等へ体験学習を行うなど、コロナ禍以前は、県内外から毎年2,500人以上の来訪者による交流・関係人口の拡大、地域の歴史・文化遺産の継承の他、地域活性化に寄与している。

全国の選定結果については資料1をご覧ください。

全国の選定結果及び発表会については、以下の国土交通省本省のホームページでも同時発表しています。

https://www.mlit.go.jp/report/press/sogo03_hh_000285.html

※一般部門：地域の魅力や個性を創出している、良質な社会資本及びそれと関わりがある優れた活動が一体となった成果が対象。

※大賞部門：これまでに「手づくり郷土賞」を受賞したものの内、一層の発展があったものが対象。

記者発表資料配布先

新潟県政記者クラブ
新潟県政記者クラブ
富山県政記者クラブ
石川県政記者クラブ
その他専門紙

お問い合わせ先： 国土交通省 北陸地方整備局 企画部

事業調整官 古山 利也

[電話] 025-280-8880 (代表)

025-370-6687 (直通)

令和4年度 手づくり郷土賞 選定結果

<一般部門：16件>

No	地整等	都道府県	市区町村	応募案件名	応募者	
					地域活動団体	社会資本管理団体
1	北海道	北海道	鶴居村	”美しい村”鶴居のサイクルツーリズム ～牧歌的風景を活かしたサイクリストの聖地へ～	特定非営利活動法人 美しい村・鶴居村観光協会	—
2	東北	青森県	弘前市	SHIROFES.	ひろさき芸術舞踊実行委員会	—
3	関東	山梨県	北杜市	環境保全活動「防災思想の普及と溪流環境の保全」	甲斐駒清流懇話会	—
4		長野県	長野市	歴史的文化遺産を活かした地域振興とまちづくり ～住民主体のまちづくり～	特定非営利活動法人 夢空間松代のまちと心を育てる会	—
5	北陸	新潟県	新潟市	新潟の水辺・鳥屋野潟の持続可能な郷土づくり	新潟市南商工振興会	—
6		新潟県	上越市	地域のお宝「くびき野レールパーク」 ～よみがえった頸城鉄道～	特定非営利活動法人 くびきのお宝のこす会	—
7	中部	岐阜県	多治見市	地域と連携・協力した安全で豊かな都市山麓づくり	市之倉森づくり部会	—
8		静岡県	三島市、 沼津市	松毛川「千年の森」再生プロジェクト	特定非営利活動法人 グラウンドワーク三島	—
9	近畿	京都府	京都市	小倉山森林再生プロジェクト ～地域の人の輪によるアカマツの再生～	景勝・小倉山を守る会	—
10		京都府	南丹市	～棕の木の下に集落内外の人が集う野菜市～ 天引むくむく市と活性化の歩み	天引区の活性化と未来を考える会	—
11		大阪府	柏原市	放置された森と森林資源を利活用して「里山の森づくり」	かしわら森の会	柏原市
12	四国	徳島県	阿南市	最古の四国遍路道を活かす ～歴史的遺産の魅力を発信して地域活性化～	加茂谷へんろ道の会	阿南市
13	九州	佐賀県唐津市 ～ 福岡県北九州市		街道遺産発見の旅 ～歩く唐津街道の旅人と標識設置活動	玄界灘風景街道・歩く唐津街道の旅	—
14		熊本県	山鹿市	菊池川をフィールドとした子供たちとの体験学習会 ～見なれた自然から驚きと感動を～	特定非営利活動法人 菊池川自然塾	—
15		大分県	中津市	山国川の美しい景観と歴史文化を守り伝える ～地域が連携した観光ガイド～	中津の郷土史を語る会、 中津の歴史と文化を学ぶ会、 三光観光ボランティアガイドの会、 本耶馬溪町観光ボランティアガイドの会、 耶馬溪歴史観光案内人の会、 やまくにの歴史と文化を学ぶ会	—
16	沖縄	沖縄県	浦添市	市民協働による西海岸・里浜の保全活用 ～時空を超え未来につなぐ、古里の記憶～	一般社団法人 うらそえ里浜・未来ネットワーク	—

<大賞部門：1件>

No	地整等	都道府県	市区町村	応募案件名	応募者	
					地域活動団体	社会資本管理団体
1	北海道	北海道	斜里町	知床のガードレール雪かきプラス！ ～真冬の避難・命を守るまちづくり～	しれとこ・ウトロフォーラム21	北海道開発局 網走開発建設部

◆手づくり郷土賞の概要

地域の個性・魅力を創出し、良質な社会資本及びそれと関わりをもつ優れた地域活動を広く募集・発掘し、これらを全国に広く紹介することにより、個性あふれ活力ある郷土づくりに資することを目的として、昭和61年度に創設された国土交通大臣表彰制度。令和4年度で37回目。

【一般部門】

はじめて受賞する団体を対象とした部門

【大賞部門】

過去に受賞した団体で、その後の活動が発展している団体を対象とした部門

(参考)手づくり郷土賞の過去の受賞案件は以下のURLに掲載しています。

<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/teдукuri/>

◆手づくり郷土賞選定委員会

有識者からなる手づくり郷土賞選定委員会により、幅広い観点から審査し選定します。

手づくり郷土賞選定委員会（令和4年度）

委員長	野澤 康	工学院大学 建築学部まちづくり学科 教授
委員	河野 まゆ子	株式会社JTB総合研究所 主席研究員
委員	小浦 久子	神戸芸術工科大学 芸術工学部環境デザイン学科 教授
委員	斉藤 俊幸	イング総合計画株式会社 代表取締役／地域再生マネージャー
委員	坂元 英俊	一般社団法人 地域観光研究所 代表理事
委員	真田 純子	東京工業大学 環境・社会理工学院 准教授

(敬称略)